

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日			2026年2月18日	
こどもサポートセンターあさひが丘		利用児童数			41	回収数 8
チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
1 訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	7	1	0	<ul style="list-style-type: none"> 療育の内容を聞いて、なるほどなと感じることも多く、できる範囲で参考にして取り組むことができている。少人数や専門性を持っているからこそできることでもあるんだろうなと思っています。 学校と同じような考えだった。 集団の中での子どもの実態が事業所とは違っているものもあった。 レラさんでの活動内容を知ることができて、参考になった。 生徒の関りが貴職員の方が深いため、対応の仕方について、とても参考となった。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育所等訪問支援を実施させていただく際には、保護者のご要望に沿った内容かつ、園や学校等で支援方法を取り入れてもらいやすい内容を意識してお話をさせていただくように努めます。 	
2 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	5	3	0	<ul style="list-style-type: none"> 通っている子の変化・成長として考えると長期的な目でみていかないと中々難しいことなんだと感じています。 支援員さんとの関りが薄いので、実態があまり分からない。 活動や学習の約束事や時間の区切り等、教えていただいたことを取り入れてみた。 専門的な知識を有しており、参考となる示唆を与えてもらい中学校でも取り入れ実践することができた。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育所等訪問支援には、基本的にお子さまのことを一番把握している職員が何ようにしており、また、公認心理師、言語聴覚士等のセラピストを含めた日々のミーティングでのやりとりを通しながら、専門的な知見をより深めていけるように、精進致します。 	
3 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 専門的なことを教えてもらった。こどもの園での姿とリンクして話すことができ、共感し合えて良かったです。 中学校側からの質問や対応の仕方など、適切な助言をいただき大変助かった。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も継続して、連携を図らせていただくとともに、お子さまの情報共有をさせていただければ幸いです。 	
4 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	5	3	0	<ul style="list-style-type: none"> 言われたことすべてが園で実践できたかという、そうではない部分もあるし、改善できた・できないことがやはりあるので。 学校では大きく困っていることがない。 親身になって話を聞いてくださり、ありがたかった。 目標を低めに設定するというアドバイスを受け、できた時に褒めたことで意欲的に取り組むことが増えました。 生徒の課題を1つでも解消または軽減させることに繋がったように思います。 	<ul style="list-style-type: none"> お子さまの状態像は、園、学校、療育施設、家庭とそれぞれで異なっていると考えております。私共は、ご家族のご要望があった際に、保育所等訪問支援の打診を各施設様にご提案させていただいておりますので、その時には、是非ご協力をいただけると幸いです。 	
5 事業所からの支援に満足していますか。	6	2	0	<ul style="list-style-type: none"> 昨年度より保育所等訪問の回数が多かった事もあり、利用時のお子さんの様子や成長をお聞きすることができました。お子さんの成長等の過程などを密に共有していきたい為、月1回見に来ていただくと、園でも支援の仕方等を考えることが出来ていいのではないかと思います。 親身になって、考えてくださり、子どもを通して共感し合えていることにいつも感謝しています。 初めての経験（訪問）ではありましたが、生徒を見てもらい、どのように対応すればよいかといった視点で大変助かりました。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後もご家族、お子さまのニーズに応じて、保育所等訪問支援を実施させていただければと思います。また、私共の職員が訪問させていただくことで、少しでも有益な情報が先方様に手にしていただくと、日々精進して参ります。 	
其他のご意見				ご意見を踏まえた対応		
<ul style="list-style-type: none"> 小さなことでも丁寧にかかわってくださり、ありがたいです。 子どもさん（家庭によっては）園と療育の活動内容によって行く・行かないを決めてしまう方がいる。園としては、療育を重視した方がいいと思っているのですが、ルウさんではどのように考えていますか？こどもや保護者の方にどのように指導して伝えているかを教えてほしいです（やりたくないことから逃げる姿勢がその子の課題でもあるのかと感じているので）。 本校に入学する以前からの、児童の様子について第三者的見解を伺うことができてよかったです。今に始まったことではなく、就学前からの様子が続いているということであるが、それならば、保護者を含めて1学期の早い段階で連携を図っておけばよかったと感じた。 訪問に係る日程調整で、臨機応変に対応していただきありがとうございます。今後ともよろしくお願ひします。 				<ul style="list-style-type: none"> 今後も、丁寧にお子さまとの関りをもてるように努めます。 保育所等訪問支援に限らず、保護者との連携は不可欠と考えております。まずは、ご家族の想いを確認させていただいた上でお子さまの状況を踏まえ、支援内容についてご提案させていただくことが多いかと思ひます。 早期支援ということが言われております。お子さまの支援は勿論、家族を含めた包括的な支援が行えるよう、職員のスキルアップに努めます。 先方様も大変お忙しい中スケジュールの調整をしてくださり、大変感謝しております。今後もお子さまのために、引き続き連携を図らせていただければ幸いです。 		